

鎌田 さやか 氏（生体ナノ反応流研究分野 M1）が「The 3<sup>rd</sup> Taiwan-Japan Workshop on Plasma Life Science and Technology」における講演により、「Excellent Oral Presentation Award」を受賞  
(2016年12月16日)

大学院工学研究科博士前期課程1年(流体科学研究所 生体ナノ反応流研究分野)鎌田 さやか 氏が、2016年12月15日～17日に明志科技大学(台湾)にて開催された「The 3<sup>rd</sup> Taiwan-Japan Workshop on Plasma Life Science and Technology」において講演およびポスター発表し、「Excellent Oral Presentation Award」を受賞しました。

同賞は、優れた発表を行った若手研究者に対して授与されるものです。

本研究では、プラズマ誘起気泡の内部放電後における気泡の挙動変化を高速度カメラを用いて可視化・解析し、放電の影響を明らかにしました。プラズマ誘起気泡内部への放電はマイクロバブルの生成や高密度エネルギーの獲得に利用できるものと期待されており、本研究では有用な基礎データを得ることに成功しました。



**題目：Effect of discharge in a plasma-induced bubble on cavitation dynamics**

著者：鎌田さやか<sup>1</sup>、Outi Supponen<sup>2</sup>、中嶋智樹<sup>3</sup>、金澤誠司<sup>4</sup>、伊賀由佳<sup>3</sup>、Mohamed Farhat<sup>2</sup>、佐藤岳彦<sup>3</sup>

<sup>1</sup>東北大学大学院工学研究科、<sup>2</sup>スイス連邦工科大学ローザンヌ校、<sup>3</sup>東北大学流体科学研究所、<sup>4</sup>大分大学工学部

問い合わせ先：

東北大学 流体科学研究所 生体ナノ反応流研究分野

佐藤 岳彦 教授

Tel: 022-217-5320

E-mail: sato@ifs.tohoku.ac.jp